

2 社員の受診率向上 (※○は取り組んでいる項目)

登録期	企業名	社内情報発信	受診勧奨	勤務体制整備	受診費用支援	その他	具体内容
第1期	アフラック	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・社内イントラネットで、がん検診の検査内容や予約期間について周知。 ・子宮頸がん、乳がんの受診対象者に対して、個別にメールを配信。 ・健康保険組合からの情報誌による提供。 ・一次検査、再検査(1回目)とも受信日を営業日扱い、交通費支給とし、受診を促す。 ・一次検査、再検査とも100%受診を目指し、未受診者に対しては、健康管理室、上司より受診フォローを実施。
第1期	株式会社イトー				○		<ul style="list-style-type: none"> ・社員の子宮頸がん検診費用の会社負担。
第1期	第一生命保険株式会社	○	○				<ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断の全員受診とともにがん検診未申込者に対して定期的に受診勧奨している。 ・毎月の衛生委員会にて受診状況を共有化し、未受診者へ受診予定日を確認している。
第1期	株式会社中国放送	○					<ul style="list-style-type: none"> ・社内掲示板、イントラネット等でがん検診の受診PR。
第1期	西川ゴム工業株式会社						
第1期	日本管洗工業株式会社	○					<ul style="list-style-type: none"> ・一般定期健康診断の際にがん検診の受診を促している。
第1期	株式会社広島銀行	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診に特定せず、所管部より定期的に人間ドックの受診案内を実施。 ・人間ドックにおける乳がん・子宮がん検診の受診案内を実施。 ・人間ドック等受診のための特別休暇等の整備。 ・人間ドック等受診費用の一部補助、乳がん・子宮がん検診費用の全額補助の実施。 ・移動CT肺がん検診の実施。 ・年度内に満35・40・45・50・55・59歳に達する従事者への人間ドック受診費用の全額補助の実施。
第1期	広島信用金庫	○	○		○		<p>(継続実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事部および健康保険組合より社内メール等を通じ、全職員に対してがん検診の受診勧奨を行った。人間ドック、がん検診の受診費用の支援。 ・がん検診の未受診者に対しては、人事部より所属長を通じて受診勧奨を行った。
第1期	株式会社フレスタ	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・健診、検診について資料を作成し、社内イントラネットにて全従業員に発信。 ・30歳以上の偶数年齢、女性社員に子宮頸がん検診、同じく35歳以上の偶数年齢、女性社員に乳がん検診の受診料を全額負担で受診勧奨。
第1期	株式会社みづま工房						

平成30年期(2018年8月1日～2019年7月31日)取組実績

第1期	株式会社メンテックワールド	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・春の健康診断で必ずがん検診を受診するよう促した。 ・春の健康診断でB, C型肝炎検査を35歳以上の協会けんぽ加入者へ会社負担で受診。 ・バリウムがどうしてもできない社員に対し全額会社負担で胃カメラ受診を行った(継続)。 ・乳がん検診を女性社員と男性社員の配偶者を全額会社負担で実施(継続)
第1期	株式会社もみじ銀行	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日帰り人間ドック受診案内を社内文書や季刊誌で案内。 ・オプションのがん検診を季刊誌で案内。 ・日帰り人間ドック受診料軽減。35, 40, 45, 50, 55, 59歳は受診料全額を健保組合が負担。上記以外の年齢で35歳以上の希望者は健保組合が9割負担。
第1期	株式会社リマックプラス	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断, がん検診の受診について, 就業中の受診時間確保を積極的に促した。 ・女性医師による受診可能医院を検索, 指示したり, 勤務地近くの日曜診療を周知した。
第2期	株式会社オガワエコノス	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・検診後, 要塞検査の人の受診啓発, 特別休暇付与(再受診率100%) ・生活習慣病予防検診, 女性特有のがん検診は, すべて会社負担。
第2期	住友生命保険相互会社	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・「Teamがん対策ひろしま」参加企業として, 従業員あてに趣旨をPRし, 受診勧奨を行っている。 ・制度としては, 該当年齢時に人間ドック費用負担および該当年齢外でも費用一部補助があり, 積極的な受診推奨を行っている。
第2期	社会保険労務士法人たんぽぽ会		○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断時に, 社内ではがん検診の受診を促した。 ・勤務時間内の受診許可, 健康受診に係る勤務時間の調整等。
第2期	広島トヨペット株式会社	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ・罹患した社員の胃がんはスキルス性胃がんで, バリウムでは発見できないがんであったため, バリウムではなく胃カメラでの検査の重要性などを社内展開。
第2期	株式会社福屋		○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・健診後の事後措置において, がん予防や早期発見, 治療の重要性を指導。 ・40, 50代の女性従業員が毎年乳がん検診を受けられるよう, 婦人科検診対象外の年の従業員に対し会社で費用を一部負担する案内を配布。 ・がんスクリーニング検査の実施と説明会を検査センター担当者を招いて実施。

平成30年期(2018年8月1日～2019年7月31日)取組実績

第2期	株式会社福山臨床検査センター		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・社員希望者の子宮頸がん・乳がん検診の実施。 ・従業員の都合に合わせて健康診断の日程、時間割を調整している。 ※勤務時間内に受診させている。
第2期	復建調査設計株式会社		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・35歳以上の全役職員を人間ドック対象者とし、「受診手続」および「費用負担」(胃・肺・大腸は本人負担部分を全額会社負担。子宮頸・乳[オプション]は本人負担部分を受診者で負担。)を会社が行うことで、受診促進に繋がり、社員の負担軽減に努め受診率の向上に努めている。 ・オプションの子宮頸・乳がんについて、検診対象者にメールで個別に受診勧奨を行った。
第2期	マツダ株式会社	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・安衛法の定期健康診断項目にがん検診項目(胃XP, 便潜血, 子宮頸, マンモグラフィ)を追加※費用は健保負担。 ・50歳, 54歳, 58歳時には定期健診をドック健診とし, 胃カメラ, 腹部エコー等を追加。また, 肺ドック, 脳ドック, 腫瘍マーカーを本人希望, 自費で同時実施(就業時間扱い)できる体制としている。 ・健診時に希望者にはPSAを実施できる体制を整備(自費)。
第2期	三菱ケミカル株式会社	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診率の対象項目以外に「子宮がん」, 「前立腺がん」の検査を行っている。 ・「子宮がん」+「乳がん」は20歳以上, 「前立腺がん」は40歳以上, 「大腸がん」は35歳以上を対象とする等, 弱年齢層にも拡大している。 ・がんに限らず社員が私傷病治療を受ける場合の制度を設けている。
第2期	明生印刷有限会社		○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・検診結果に要精査がある者に対し, 精密検査受診勧奨→対象者全員受診。
第2期	株式会社ユニバーサルポスト		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・定期健診時の受診勧奨の継続。 ・再検査対象者についての受診率は100%となった。 ・時間有給や時差出勤を弾力的に運用。 ・アフラックがん保険, 医療保険を団体扱いにし, 保険料の低減を行った。
第3期	株式会社ウメソー	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回の健診を実施, がん検診も義務化(40歳以上は該当年齢時に人間ドックを実施)また, 検診結果の提出を義務化(育休中, パートも実施)・・・費用は, 全額会社負担, 健診時間は勤務中でも可とする。 ・未受診者については, 総務より再奨励。 ・『要再検査』該当者については, 上限1万円で補助を行う。
第3期	株式会社大之木ダイモ	○	○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の受診日や受診機関に関する情報提供を行った。 ・がん検診推進員による受診勧奨を行った。 ・女性のがん検診費用を会社が全額補助し, 社員の自己負担軽減を図った。

平成30年期(2018年8月1日～2019年7月31日)取組実績

第3期	小田億株式会社			○			・総務財務部より全従業員に健診時の受診勧奨を行い、該当受信者機会の幅を広げた。
第3期	オリンパス株式会社	○	○	○	○		・がん検診のポスター掲示と35歳以上はWEBにて受診申込案内/受付 ・受診費用補助。 上部, 下部内視鏡検診35歳以上自己負担なし。 肺検診(ヘリカルCT)40歳以上半額負担, 前立腺がん(PSA)50歳以上負担なし。 子宮頸, 乳がん検診は年齢制限なく自己負担なし。
第3期	三興化学工業株式会社	○	○				・定期健康診断の際に, 検診機関の協力の下でがん検診も併せて実施し, 受診をすすめる社内掲示を行っている。
第3期	太洋電機産業株式会社	○	○	○	○	○	・正社員のみならず, パートも含めて全員に健康診断を年一回実施。 ・一般的な内容だが, がん検診を含める。 ・勤務時間内で会社にて受診。当日未受信のものには後日受診のフォロー。 ・費用は会社負担。婦人科系は別途受診施設にて受診。受信日は勤務とみなす。
第3期	中国エンジニアリングサービス株式会社		○		○		・定期健康診断にがん検診項目を組み込んでいる。 ・定期健康診断で胃カメラ検査を推奨し, 費用も会社が負担。
第3期	中国醸造株式会社		○				・一般検診時に胃がん・肺がん・大腸がんの検診を検診メニューに組み込み受診させている。
第3期	ツネイシカムテックス株式会社						
第3期	株式会社データホライゾン		○	○	○		・35歳以上の社員へ人間ドック受診の促進, 女性に女性検診受診の啓発を個別に行う。 ・35歳以上5歳刻みで人間ドック受診費用を全額会社が負担。 ・健康診断, 人間ドック受診は勤務時間内で受診させる。
第3期	三井住友海上火災保険株式会社				○		・高度医療検査費用補助制度により受診率向上に努めている。(ヘルカル(CT)検査)
第3期	淀鋼商事株式会社		○	○			・定期健康診断受診時に付加検診として, 肝炎, リ菌, 前立腺がんCEA検査を案内し実施した。 ・勤務体制を整え, 受診勧奨の実施。
第4期	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社		○	○	○		・健康保険組合が外部委託機関への委託により総合健診を実施。 ・健診対象者へは, 会社で実施日を決定し全員受診を促す。 ・健診費用について, 健康保険組合が全額負担。

平成30年期(2018年8月1日～2019年7月31日)取組実績

第4期	株式会社RCC文化センター	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の未受診者に対して個々に受診勧奨を行う。 ・35歳以上の従業員に対して、腫瘍マーカー検査を定期健診と同会場にて個人負担無しで実施し、積極的な受診を呼びかけ。
第4期	有限会社サンアロー	○	○			
第4期	長岡商事株式会社		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・総務が、受診予定を立てて、早くから社員に告知し、最優先で受診できるような勤務体制を整えている。受診費用も会社が全額負担している。
第4期	中吉エンジニアリング株式会社			○	○	
第4期	株式会社パルコム				○	<ul style="list-style-type: none"> ・会社の健康診断とは別に、2年に1回の子宮頸がん検診の費用を会社負担として受診促進を図っている。(継続)
第4期	福山通運株式会社	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・県内事業所にごがん検診啓発ポスターの掲示。また、社内メールにてがん検診の受診勧奨。 ・就業時間内に受診できるよう、勤務体制等の整備の実施。 ・女性のがん(乳がん・子宮頸がん)のどちらかの検診費用の補助。
第4期	富士メディカル株式会社				○	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診費用の補助。
第4期	株式会社プリンスホテル	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ・4月定期健康診断実施の際、がんオプション検査の受診推奨をおこなった。がんオプション内容は以下のとおり。 男性:前立腺がん,胆のう,すい臓,肺がん,大腸,肝臓がん,胃がんリスク検査 女性:卵巣,子宮がん検査,胆のう,すい臓がん検査,肺がん検査,大腸,肝臓がん,胃がんリスク検査
第4期	株式会社プレスシード		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・社員全員の健康診断を無償でおこないました。40代以上の女性には乳がん,子宮がん検診を行いました。 ・大腸がん,胃がん検診も行いました。
第4期	株式会社ベルアージュ		○			<ul style="list-style-type: none"> ・定期健診での同時受診の推奨
第4期	みずほ証券株式会社	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断の受診時間を予約することによって、業務を計画的に消化し定期健康診断を受診できる体制を整備しています。また、定期健康診断には肺がん検診(胸部X線検査)と大腸がん検診(便潜血検査)が内包されています。
第4期	株式会社やまだ屋	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診表(がん検診,対象者,検査方法)を周知し受診率の向上に努める。 ・がん検診推進員や安全衛生委員の委員を通じた受診勧奨。
第4期	リコージャパン株式会社	○	○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員だけでなく、家族を含めて受診率向上を目指す。 ・がん検診後のフォロー,二次検査の受診を促進。
第5期	アクサ生命保険株式会社	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・T-PEC社より全社員向けにごがん情報の定期的な情報をEメールで発信。 ・健診の出勤確認。 ・扶養者,被扶養者に対し,任意の人間ドック受診の費用補助。

平成30年期(2018年8月1日～2019年7月31日)取組実績

第5期	株式会社ECS	○		○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・定期健診診断と合わせて、がん検診の実施時期及び受診機関の情報提供を行った。 ・従業員から受診希望日を取り寄せ受診しやすい日程を確保した。 ・がん検診については35歳以上全員を、また女性従業員については年齢制限無しで乳がん、子宮がん検診を実施した。なお、被扶養者(配偶者)についても同様な診断を実施した。費用については全て会社が補助している。
第5期	川中醤油株式会社	○	○				<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診資料の社内回覧。 ・がん検診推進員による受診の呼びかけ。
第5期	株式会社京都嵯峨野	○	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ・一般社員の健康診断に、マンモ検診をオプションで追加。(毎回マンモ検診車を配置) ・自己負担とはなるものの若年女性(40歳未満)24人の内13名がマンモ検診を実施した。
第5期	株式会社くうねあ	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・社内健診促進の為、費用を一部会社負担。 ・検診バックアップの情報発信(細かい金額の掲示など)により、スタッフへの浸透効果あり。婦人科検診の受診率がアップしました。 ※ 受診率H29年50%→H30年60%
第5期	株式会社熊平製作所	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・受診しやすい勤務体制では、本人の希望を優先し受診できるように調整している。 ・がん検診の受診費用を一部会社が負担している。
第5期	株式会社サタケ	○	○		○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月社内LAN掲示板に掲示する”保健室便り”の中で、一回がんについて取り上げた。 ・生活習慣病予防検診のOP検診として、PSAの腫瘍マーカー、婦人科検診に対して、3,000円まで費用助成した。
第5期	株式会社ジェイ・エム・エス			○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断は勤務時間に近くの検診所で受検するか、事業所に検診車が来社し受検している。 ・がん検診項目を追加申請した場合、検査費用の一部を補助している。
第5期	株式会社ダック			○			<ul style="list-style-type: none"> ・就業時間内の検診受診を実施。
第5期	中外テクノス株域会社	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・社内イントラネットの掲示にてトピックを掲載し、知識の普及を図った。 ・定期健康診断に合わせて、がん検診の受診推奨の声掛けを実施した。 ・定期健康診断の日程は決まっているが、業務都合で受診できない場合は、別途個別に対応している。 ・乳がん検診の受診科半額会社負担。

平成30年期(2018年8月1日～2019年7月31日)取組実績

第5期	中国新聞社	○		○			<ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断時に健康保険組合と協業し、大腸がん検診を実施しています。 ・健康保険組合が行う優遇者人間ドック受診時は、有給休暇を取得できる体制とし、がん検診受診率向上に努めています。
第5期	株式会社ちゅピCOMおのみち		○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年に1度の健康診断時に、オプションであっても乳がん・子宮がんの検診を受診するように促しています。また、かかりつけの病院で健康診断以外に個別で受診する場合は、有給休暇・公休を積極的に利用してもらっています。
第5期	株式会社ちゅピCOMひろしま	○		○			<ul style="list-style-type: none"> ・検診の受信日等の通知。 ・検診の時間を労働時間としている。
第5期	株式会社ちゅピCOMふれあい				○		<ul style="list-style-type: none"> ・35歳以上の社員に対し付加健診や20歳以上の女性社員に対して子宮がん・乳がん検診の費用の会社負担。
第5期	株式会社鶴田電設コンサルタント	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診を社内的健康診断に合わせて実施し、費用は全額会社負担とした。 ・精密検査が必要な社員に対して受診勧奨した。
第5期	株式会社東海日勤パートナーズ中国四国	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・35歳以上の従業員の定期検診で胃部X線検査(胃がん検診)、胸部X線検査(肺がん検診)、便潜血検査(大腸がん検診)、乳がん検診、子宮がん検診を100%会社負担で補助を行った。 ・上記検診を受診するよう社内メールで社員に発信を行った。 ・検査時間は就業時間内とし、受診しやすい環境とした。
第5期	都市環境整備株式会社	○	○				<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に広島県がん検診推進員や代表取締役社長をはじめ管理職から全社員に対して社内メールや面談を通じてがん検診の受診を促した。
第5期	広島エフエム放送株式会社	○		○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・9月に、「がん検診受診月間」啓発チラシを全社員あてメールし、がん検診を積極的に受診するよう啓発した。 ・勤務時間中に受診できるよう各職場で調整し、受診漏れが無いよう配慮した。 ・30歳以上の希望者のがん検診は、原則会社負担としている。
第5期	広島ガス株式会社		○		○		<ul style="list-style-type: none"> ・30歳以上の社員(希望者)に人間ドックの費用補助を継続実施した。 ・がん検診費用を健康保険組合により補助を行い、社員の自己負担の軽減を継続実施した。
第5期	株式会社情報シンフォニー	○	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断時に、オプション検査として4種のがん腫瘍マーカーセットを付帯できるようにし、費用は半額会社負担で受診できるようにした。(受信希望者数:115名)
第5期	広島中央ヤクルト販売株式会社	○	○		○		<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険組合と会社の助成を組み合わせ乳がん検診の自己負担費用軽減。 ・健保組合の助成内容の社員への周知。

平成30年期(2018年8月1日～2019年7月31日)取組実績

第5期	広島テレビ放送株式会社			○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・30歳以上の社員に人間ドックの受診を推奨し、受診費用を3万9000円まで負担。 ・受診時間は勤務とし、午後は半休を推奨。 	
第5期	広島電鉄株式会社	○	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・養成したがん検診推進員より、社内ではがん検診の受診を呼びかけました。 ・グループ会社で取扱うがん保険を紹介する場を設け、情報発信を行いました。 ・既存の人間ドック等の補助制度を再度社内イントラに掲載することで受診促進を行いました。
第5期	株式会社広島ドラゴンフライズ			○			
第5期	株式会社広島ホームテレビ	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・35歳以上の従業員は全員人間ドックを受診。35歳未満の従業員は、生活習慣病予防健診を全員受診。ともに費用は会社負担で、平日の受診は勤務と見なす。未受信者へはメールで受診を勧奨。産業医が健診結果を確認し、所見があった従業員のうち希望者には産業医による面談を実施。
第5期	豊国工業株式会社	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・50歳以上の従業員に対し、健康診断項目に、がん検診を基本項目として設定することを継続し受診率の向上に努め、未実施の従業員に対しては、個別に声掛けをするなどの促しを行った。
第5期	マイライフ株式会社	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・人事労務担当部署よりメールにてがん検診についての案内を行い、がん検診についての受診勧奨を行った。 ・社員ががん検診を受ける際は勤務扱いとし受診しやすい環境を整備した。 ・がん検診の費用を会社が負担し、社員の自己負担の軽減を図った。 ・社内のピンクリボンアドバイザーが独自に作成したピンクリボンだよりを全店舗に郵送及びメールし、受診勧奨を行った。
第5期	有限会社八千代運輸倉庫	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・2年に1度、乳がん検診を行っていた従業員に毎年受診するよう取り組んだ。 ・社内で養成した広島県がん検診推進員から社員に対してがん検診受診を促すお知らせ、声掛けを行った。
第5期	株式会社山崎本社	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診にかかる社員の自己負担費用について、会社から半額補助した。 ・がん検診の受診日や受診機関に関する情報提供を行った。 ・定期健康診断に合わせて、オプションのがん検診も受診するよう受診勧奨の声掛けを行った。
第5期	株式会社有文社	○	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼等を利用し、がん検診の受診を勧奨。 ・半日有給を活用し、受診を勧めている。
第5期	株式会社ラックス	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・定期検診において、協会けんぽの生活習慣病予防健診を受診実施。 ・希望者には付加健診の受診費用を補助し、子宮頸がんや乳がんの受診を実施。